

令和4年6月市議会定例会

環境部

議案説明資料

目次

【予算案件】

- 1 令和4年6月環境部補正予算（案）総括表・・・・・・・・・・ 1頁
- 2 小水力発電利活用事業について・・・・・・・・・・ 2頁
- 3 富山市北部斎場金属製開閉式扉
設置等業務委託について・・・・・・・・・・ 3頁
- 4 富山市公衆浴場原油価格等高騰
対策補助事業について・・・・・・・・・・ 4頁
- 5 浴槽用循環ろ過器更新業務委託について・・・・・・・・・・ 5頁

【契約案件】

- 6 工事請負契約締結の件について
（月岡緑町団地汚水処理場解体工事）・・・・・・・・・・ 6頁

1 令和4年6月 環境部補正予算（案）総括表

【一般会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
環境部 合計	4,118,522	42,440	4,160,962	
(款3) 民生費	3,666	△ 3,666	0	
(項4) 市民生活費	3,666	△ 3,666	0	まちの環境美化推進事業費 (組織改正に伴う予算の組替え) △ 3,666
(款4) 衛生費	4,114,856	46,106	4,160,962	
(項2) 環境衛生費	4,114,856	46,106	4,160,962	地域環境美化推進事業費 (組織改正に伴う予算の組替え) 3,666 脱炭素化推進事業費 3,190 斎場管理費 750 公衆浴場育成事業費 34,000 環境衛生一般管理費 4,500

【脱炭素化推進事業費】

2 小水力発電利活用事業について

[環境政策課]

(1) 補正額 3,190千円

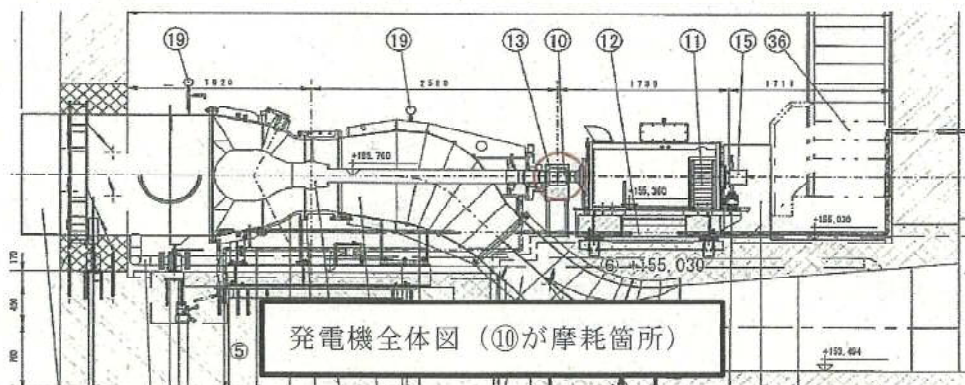
〔 財源内訳 一般財源 3,190千円 〕

(2) 事業目的

上滝地内に再生可能エネルギーの普及・拡大に向けて整備した小水力発電所（東町・東新町公民館）において、昨年度末に実施した施設の点検の際に、発電機のギアが極端に摩耗し、発電が停止する可能性が高いことが判明したため、ギアの交換を行うもの。

(3) 事業内容

- ・ 摩耗によるギアの交換



【齋場管理費】

3 富山市北部齋場金属製開閉式扉設置等業務委託について

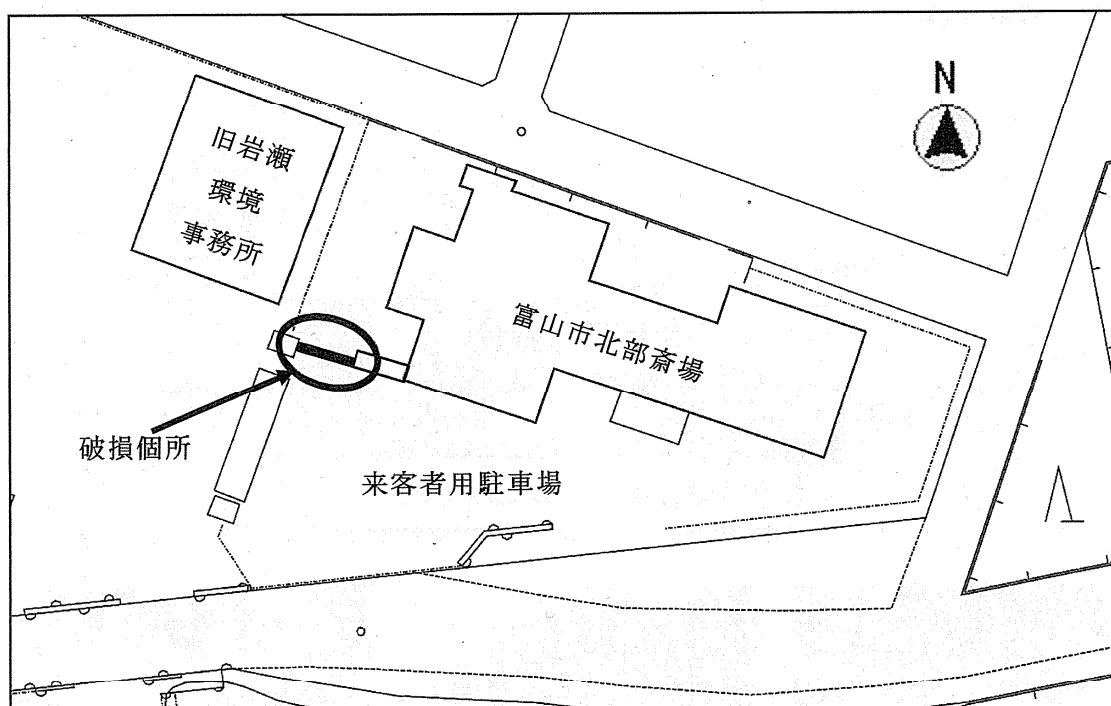
[環境保全課]

- (1) 補正額 750千円
- | | | |
|------|------|-------|
| 財源内訳 | 諸収入 | 375千円 |
| | 一般財源 | 375千円 |

(2) 事業目的

本年3月26日の暴風被害により、富山市北部齋場内に設定している金属製開閉式扉が破損したことから、新たに設置等を行うもの。

(3) 設置等位置図



【公衆浴場育成事業費】

4 富山市公衆浴場原油価格等高騰対策補助事業について

[環境保全課]

(1) 補正額 34,000千円

〔財源内訳 国庫支出金 34,000千円
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)〕

(2) 補正の目的

原油価格等高騰による影響を大きく受けている業種の一つである一般公衆浴場に対して、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、燃料の調達に要する費用の一部を支援することにより、公衆浴場の経営安定化を図り、市民の公衆衛生確保に資するもの。

(3) 補助対象及び対象浴場数

ア. 補助対象 以下の要件をすべて満たす施設。

- ・公衆浴場法（昭和23年法律第139号）第2条の規定に基づく営業許可を受けていること。
- ・入浴料について物価統制令（昭和21年勅令第118号）第4条の統制額の指定を受けていること。

イ. 対象浴場数 34浴場

(4) 補助金額等

ア. 補助対象 一般公衆浴場の維持管理に直接要する燃料
(重油、灯油、LPG)

イ. 補助期間 令和4年4月分から令和5年3月分までの12か月

ウ. 補助金額 原油価格等高騰による影響相当額

※上限額は、補助期間内において1浴場あたり最大1,000千円。

【環境衛生一般管理費】

5 浴槽用循環ろ過器更新業務委託について

[環境センター管理課]

(1) 補正額 4,500千円

財源内訳	一般財源	4,500千円

(2) 事業目的

環境センターでは、ごみ収集作業後の職員の身体を清潔に保つため、労働安全衛生法に基づき、昭和58年の施設供用開始当初から浴槽設備を設けている。

令和4年3月、経年劣化により浴槽用循環ろ過器の側面に亀裂が生じ、浴槽の利用ができない状態となっていることから、ろ過器を更新し、良好な衛生管理と職場環境の維持を図るもの。

(3) 事業内容

浴槽用循環ろ過器更新業務委託 4,500千円

【地域し尿処理施設費】

6 工事請負契約締結の件について（月岡緑町団地汚水処理場解体工事）

[環境保全課]

- (1) 契約金額 282,700,000円
- (2) 契約相手 長崎土石・広井建材運輸月岡緑町団地汚水処理場解体
工事共同企業体
代表者
富山市町袋257番地
長崎土石株式会社 代表取締役 長崎 義憲
- (3) 工事内容 汚水処理場解体及び外構解体
鉄筋コンクリート造 3棟（地下1階地上2階建、延床面積1,612㎡、平屋建 床面積96㎡、地下2階地上1階建 延床面積 119㎡）
- (4) 工事期間 議決を得た日の翌開庁日から令和5年3月17日まで
- (5) 工事位置図

